

令和5年度第6回合同教育研究会議議事概要

1 開催日時

令和5年10月11日 13時00分～13時45分

2 場所

本部棟3階 特別会議室

3 出席者

鈴木学長兼副学長事務取扱、亀田副学長兼研究・地域連携本部長、猪股教育支援本部長兼高等教育推進センター長職務代理兼教学IRセンター長職務代理、三上学生支援本部長、橋本企画本部長、高橋国際教育研究部教授（熊本国際教育研究部長代理）、福島看護学部長、高橋社会福祉学部長、高田ソフトウェア情報学部長、高嶋総合政策学部長、川崎盛岡短期大学部長、松田宮古短期大学部長、長谷川委員（学外委員：製品評価技術基盤機構理事長※Web参加）、

[事務局]

新沼事務局次長兼総務室長、関屋教育支援室長、高田学生支援室長、藤村研究・地域連携室長、佐藤企画室長、長谷川宮古事務局長、八木主幹、伊藤主任主査

4 会議の概要

議事録確認

前回会議9月13日の議事録（議事概要）については、原案のとおり了承された。

審議事項

なし

協議事項

学長選考会議委員の選出について

新沼事務局次長兼総務室長から、資料に基づき説明があった。
協議の結果、原案のとおり了承された。

報告事項（口頭報告）

(1) 令和5年度「物価高に対する経済対策支援事業」支援実績について

三上学生支援本部長及び高田学生支援室長から、資料に基づき説明があった。支援対象者による支援メニューの選択状況について、概ね食費等支援が6割、食材支援が1割、教材支援が3割であったとの補足説明があった。

(2) 令和5年度大学祭の開催について

三上学生支援本部長及び高田学生支援室長から、資料に基づき説明があった。コロナ禍前の平成30年度・令和元年度の来場者数は6,800～7,200人程度、令和2年度・3年度の中止を挟み、来場者や企画を制限して実施した令和4年度の来場者

は4,600人程度であったこと、今年度の来場者数は6,000~7,000人程度を見込んでいるとの補足説明があった。

(3) 研究・地域連携室による各教員へのヒアリングの実施状況について

亀田研究・地域連携本部長から、資料に基づき説明があった。

今回未実施の教員については年度内に対応するののかとの委員からの質問に対し、亀田研究・地域連携本部長から、次年度以降の対応を検討するとの回答があった。

聴取した内容をどのように可視化するののかとの委員からの質問に対し、亀田研究・地域連携本部長から、データベースを構築して可視化するが、聴取した情報をどこまで共有するかは今後検討が必要であるとの回答があった。

(4) 令和6年度科学研究費助成事業の応募状況について

亀田研究・地域連携本部長から、資料に基づき説明があった。全体的に応募数が伸びていないこと、若手教員の応募が少ないことから、次年度は応募促進のための新たな取組が必要であるとの補足説明があった。

(5) 2023年度APRIN e-ラーニングの履修状況について

亀田研究・地域連携本部長から、資料に基づき説明があった。受講期間を延長することから、所属の未履修者に対し履修指導をお願いするとの補足説明があった。

学長から、e-ラーニングの中に知財や安全保障輸出に関する詳しい資料が載っているのを、確認する習慣をつけてほしいとの発言があった。

(6) 滝沢市 IPU イノベーションセンター・パーク立地企業と岩手県立大学教員との名刺交換会の開催結果について

亀田研究・地域連携本部長から、資料に基づき説明があった。次の取組として、イノベーションセンター・パーク立地企業が学部に出向く機会を年度内に設ける予定であるとの補足説明があった。

(7) データサイエンス・リカレント講座基本科目「地域DX推進セミナー」の開催結果について

亀田研究・地域連携本部長から、資料に基づき説明があった。

(8) 令和5年度公開講座・滝沢キャンパス講座の開催結果について

亀田研究・地域連携本部長から、資料に基づき説明があった。高校生の受講者が年々増加しており、今年度は受講者全体の半数以上であったことから、高校生にとって入試対策の一環となっている可能性があること、次年度はこのことも踏まえて講師選定を行いたいとの補足説明があった。

どの講座にも満遍なく高校生の参加があるののかとの委員からの質問に対し、藤村研究・地域連携室長から、概ね満遍なく参加があったの回答があった。

(9) ぼうさいこくたい 2023 出展結果について

亀田研究・地域連携本部長から、資料に基づき説明があった。

(10) 令和6年度計画の策定に係る学長による学部等ヒアリングの実施について

橋本企画本部長から、資料に基づき説明があった。

委員から、学長ヒアリング後の年度計画作成等の様式について質問があり、橋本企画本部長から、第四期中期計画のマネジメントシートを活用すること、できるだけ効率的に作業できるように進めたいとの回答があった。

(11) 令和5年度男女共同参画研修会の開催について

新沼事務局次長兼総務室長から、資料に基づき説明があった。昨年度までは研修会の内容を録画し、録画映像の視聴による受講期間を設けていたが、今年度は講師から録画不可とされたため当日しか受講できないこと、参加申込みは10月12日(木)までとなっているので、積極的な参加をお願いするとの補足説明があった。

報告事項（資料報告）

- (1) 復興防災学習プログラムの実施報告について
- (2) 令和5年度『ICTサポート』実施報告について
- (3) 令和5年度後期「数学学習相談室」の開設について
- (4) 令和5年度後期「English Time」の開催について
- (5) 総合型選抜（第1次選考）選抜結果について
- (6) 大学院入試（看護学研究科・社会福祉学研究科・総合政策研究科、第1次募集）選抜結果について
- (7) 令和6年度編入学試験入学手続結果について
- (8) 令和5年度サマーセミナーの実施報告について

その他

委員から、達増知事の5期目就任に伴い、岩手県の施策と本学の計画に齟齬は生じていないかとの質問があり、学長から、特に齟齬は生じていないとの回答があった。